

2020年4月1日

各位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

「赤道原則」への署名について

当行は、本日、「赤道原則」(Equator Principles)を採択し、その運用を開始しました。赤道原則は、大規模開発を伴うプロジェクトに融資する際に、プロジェクトが環境や社会に十分配慮して実施されるかを確認するための、民間金融機関による枠組みです。現在世界 38 ヶ国、100 以上の金融機関が署名しています。

新生銀行グループは、グループ ESG 経営ポリシーを経営戦略立案の出発点となる基本方針に位置付け、持続可能な社会の構築への貢献によって企業としての社会的責任を果たし、持続的な成長機会を獲得していくことを掲げています。

大規模開発を伴うプロジェクトは、自然環境や地域社会に大きな影響を与える可能性があります。こうした影響を回避又は緩和するために、プロジェクトにおいて適切な環境・社会配慮がなされていることを確認しながら融資を行うことは、この基本方針に合致するものです。

当行は、赤道原則の枠組みに基づき環境・社会影響の評価を行うことで、顧客の環境的・社会的リスクへの対応をサポートするとともに、持続可能な環境・社会の実現に貢献していきます。

赤道原則については、赤道原則協会の公式ホームページ(英文)をご参照ください。

赤道原則協会：<http://www.equator-principles.com/>

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
下村、紀、風間
Tel.03-6880-8303